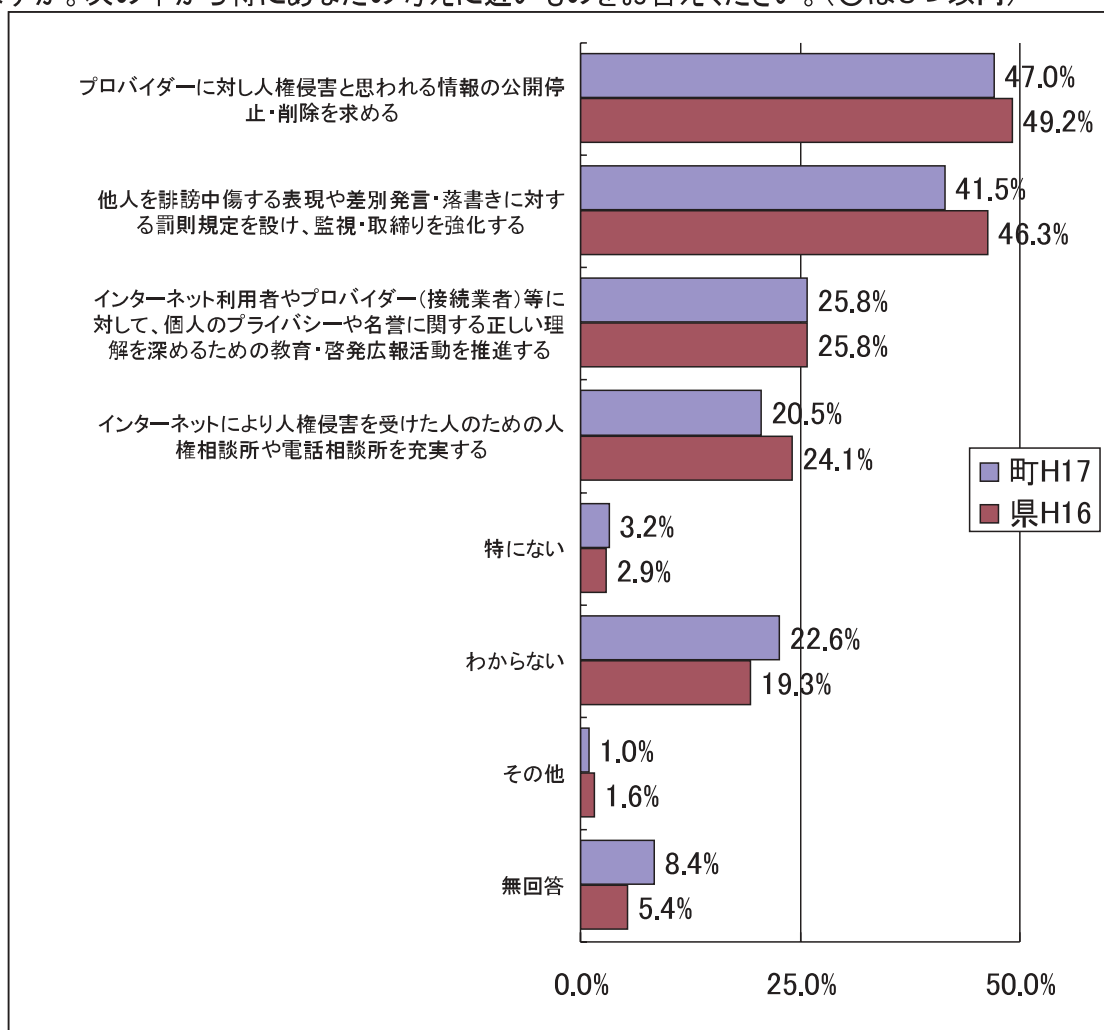
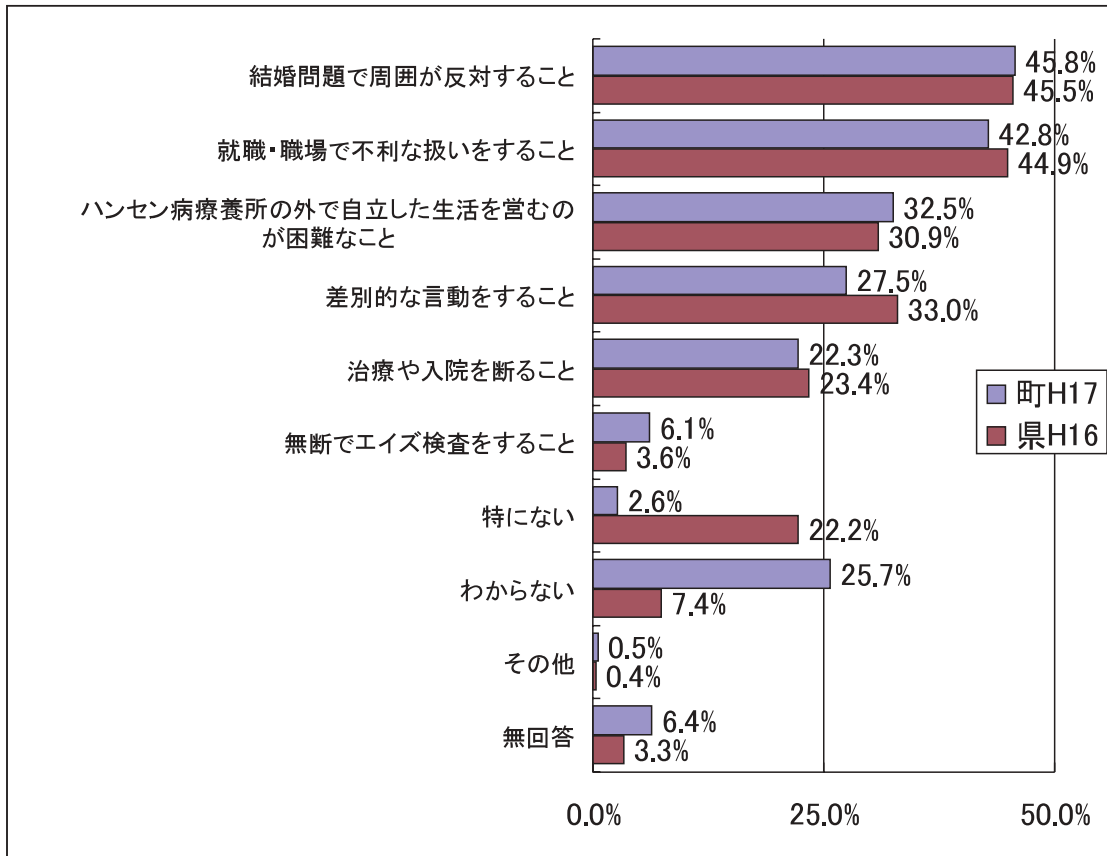


問25 あなたは、インターネットによる人権侵害を解決するためにどのようなことが必要だと思いますか。次の中から特にあなたの考えに近いものをお答えください。(〇は3つ以内)



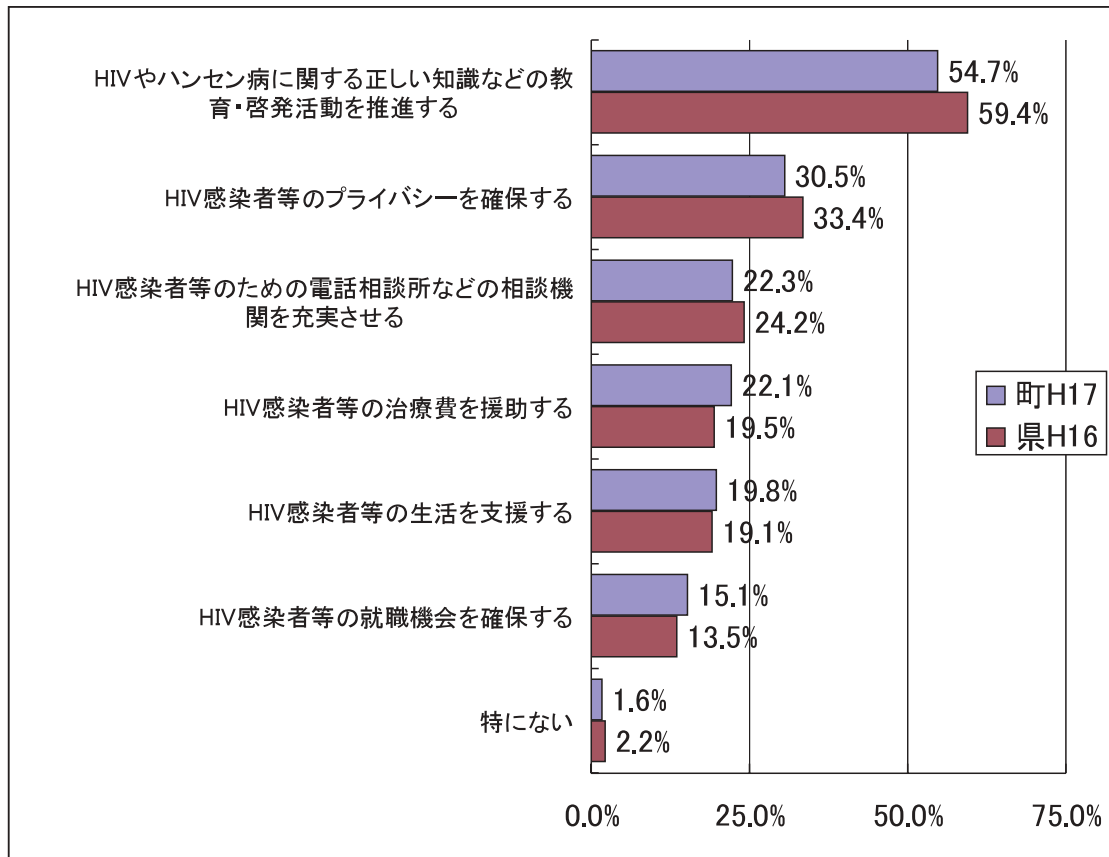
インターネット上での人権侵害を解決するには、「プロバイダーに対し人権侵害と思われる情報の公開停止・削除を求める」(47.0%)こと、「他人を誹謗中傷する表現や差別発言・落書きに対する罰則規定を設け、監視・取締りを強化する」(41.5%)ことが強く求められている。

問26 あなたは、HIV(エイズウイルス)感染者やハンセン病患者・元患者等(ハンセン病患者・元患者とその家族)に関し、現在どのような人権問題が起きていると思いますか。次の中から特に深刻だと思ふことをお答えください。(〇はいくつでも)



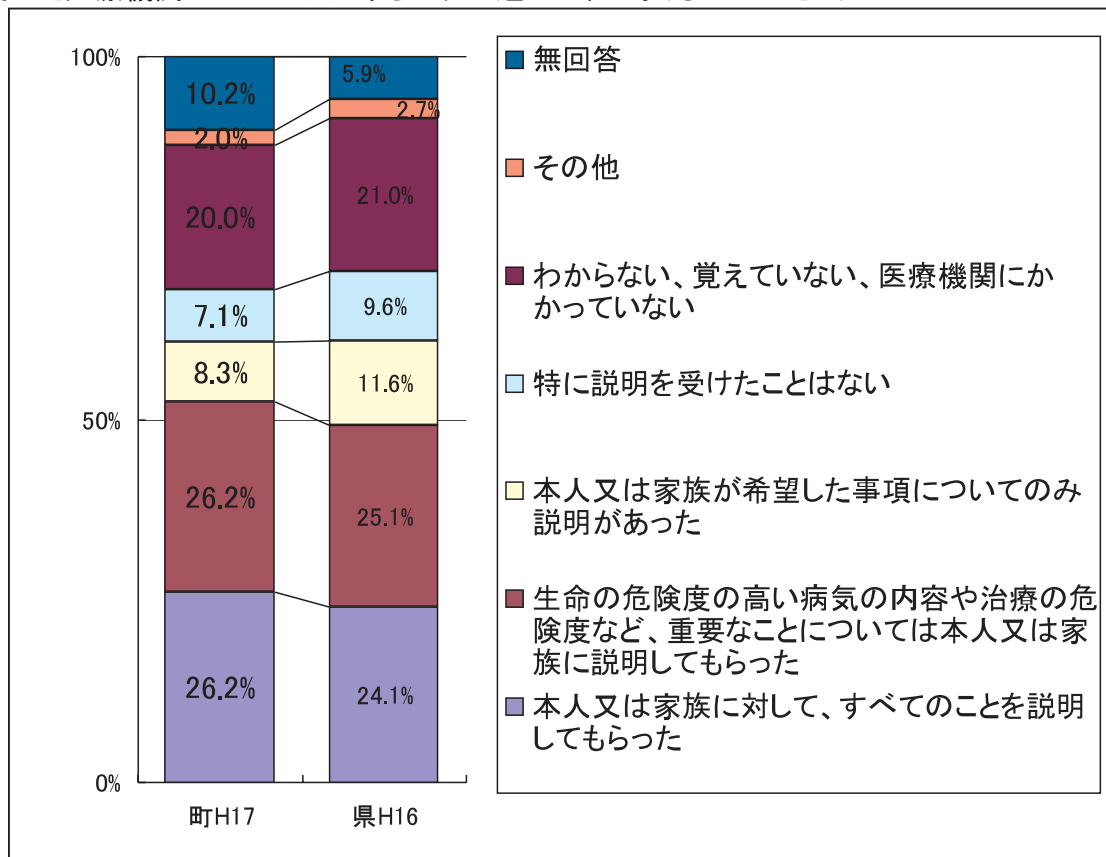
HIV感染者やハンセン病患者・元患者等について、現在起きている人権問題は「結婚問題で周囲が反対すること」(45.8%)、「就職・職場で不利な扱いをすること」(42.8%)が強く認識されている。「わからない」も1/4を超えている。

問27 あなたは、HIV感染者やハンセン病患者・元患者の人権を守るために必要なことはどのようなことだと思いますか。次の中から特に重要だと思うものをお答えください。(〇は3つ以内)



HIV感染者やハンセン病患者・元患者の人権を守られるために必要と思うことは、「HIVやハンセン病に関する正しい知識などの教育・啓発活動を推進する」(54.7%)が最多で、教育・啓発の重要性が認識されている。

問28 「インフォームドコンセント」(医療内容について十分説明を受けたうえで治療方法等について同意すること「納得医療」)が患者の権利として重視されていますが、あなたがこれまでに受けた医療機関の対応は次のうちどれに近いですか。(〇は1つだけ)



「本人又は家族に対して、すべてのことを説明してもらった」、「生命の危険度の高い病気の内容や治療の危険度など、重要なことについては本人又は家族に説明してもらった」との回答がそれぞれ26.2%。一方、「本人又は家族が希望した事項のみ説明があった」は8.3%、「特に説明を受けたことはない」も7.1%ある。